

「大気と水に関する環境教育」のご案内

こんな特徴をもった環境教育です。

- ◆ 実感しにくい大気や水環境の状態を研究所の専用装置などを使って**見える化**します。
- ◆ 見える化で環境を調べる**体験**を通して楽しみながら環境のことを学びます。
- ◆ 講師は当研究所の職員が担当し費用は**無料**です。
- ◆ もちろん座学中心の環境教育もあります（詳しくは次ページ）。



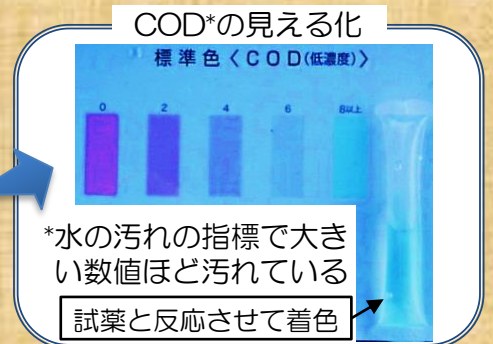
大気の流れ(PM_{2.5})を調べよう

▶ PM_{2.5}：空气中を漂う小さい物質で、自然起源のほか、工場や車からも排出される大気汚染物質です。



新しい河川環境の評価

▶ 従来の水質の評価に加えて、河川構造や生物多様性などの視点から河川環境全体を評価する学習です。



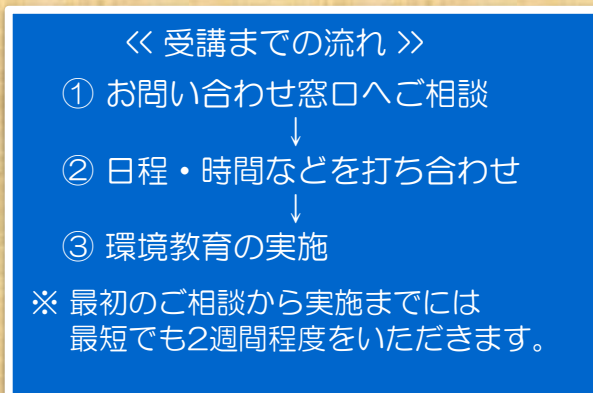
※ その他のコースと受講のご依頼については次ページをご覧ください。

「大気と水に関する環境教育」一覧

コース No.	テーマ	キーワード	内容	対象学年
1	大気の汚れを調べよう	・大気 ・PM _{2.5} ・SPM	専用装置を用いて、PM _{2.5} 等の大気の汚染物質を実際に測定する学習です。大気環境を実感しながら学べます。◆体験型	小5以上
2	環境放射線を測ってみよう	・大気 ・水 ・放射線	放射能や放射線の基礎知識を学習しながら、サーベイメータにより身近な環境の放射線を測定する学習です。◆体験型	小5以上
3	悪臭の測定について	・大気 ・悪臭 ・感覚公害	悪臭も一つの環境問題です。感覚的な『におい』を数値として測る方法について説明します。◆体験型	高校以上
4	大気汚染について	・大気汚染全般	光化学オキシダントやPM _{2.5} 等の大気汚染、酸性雨等の環境問題について説明します。	中学以上
5	新たな河川環境評価手法について	・河川 ・水環境健全性指標	誰でも簡単に河川環境を調査し、評価できる指標について説明します。◆体験型 ※水環境健全性指標は、環境省委託事業として(社)日本水環境学会が作成しているものです。	中学以上
6	水質の分析方法	・採水方法 ・分析方法	川や湖の水質の分析方法について説明します。	中学生
7	尾瀬沼の水質調査	・山岳湖沼	尾瀬沼で実施している水質調査の方法と結果について説明します。	中学生

◆体験型：専用装置などを使った調査体験を含みます。

『1. 大気の汚れを調べよう』モデルケース



	時間	内容
1日目	10分	実施前アンケート
	40分	大気の一般的なことを学習【講義】
	50分	PM _{2.5} のサンプリングや交通量調査など【体験】
2日目	50分	PM _{2.5} の測定とPM _{2.5} マップの作成【体験】
	40分	測定結果の考察 ・環境基準との比較 ・PM _{2.5} が場所毎に違う原因は？ ・今後の生活で心がけるべきことは？
	10分	実施後アンケート

☆学習時間はいずれのコースもおおむね2時間×1～2日間ですが、ご要望に応じて変更できます。

☆費用は無料です。

☆県内の各学校・地域へ出張いたします。

「お問い合わせ窓口」
 群馬県衛生環境研究所 大気環境係
 TEL：027-232-4881（代表）
 FAX：027-234-8438
 ※お問い合わせの際は『環境教育について』とお伝えください。